



日進月歩



錦ヶ丘中学校 生徒指導通信
 第4号 令和5年11月28日
 文責： 西村 日朗夢

○校則見直しプロジェクト始動！

錦ヶ丘中学校で初めての試みとなる「校則見直しプロジェクト」が始まりました。このプロジェクトでは、生徒が主体的に校則について考えることで、校則への理解を深め、規範意識が高まることをねらいとしています。

今年4月に施行された「こども基本法」においても「意見を表明し参画できる」ことを基本理念の一つとしているため、校則の見直しに生徒が積極的に参加することは「子どもの幸福度」を高めるための取組の一つとも言えます。

また、このプロジェクトを成功させるためには生徒たちだけでなく、周りの大人（教師、保護者、地域）も現状の校則が子どものためになっているか、常に見直す姿勢を持つ必要があります。保護者の皆様には、本プロジェクトについてのご理解とご協力をよろしくお願ひします。

◆子どもの幸福度		※ユニセフの報告書を基に作成		◆こども基本法の主な理念	
総合	精神的幸福度	身体的健康	スキル	 <ul style="list-style-type: none"> 個人として尊重され差別されない 適切に養育され成長できる 意見を表明し参画できる 最善の利益が優先される 	
1 オランダ	1 オランダ	1 日本	1 ノルウェー		
2 デンマーク	2 キプロス	2 ルクセンブルク	2 スロベニア		
3 ノルウェー	3 スペイン	3 スイス	3 オランダ		
...		
20 日本	27 日本		
...		
37 ブルガリア	37 日本	37 ブルガリア	37 ブルガリア		
38 チリ	38 ニュージーランド	38 米国	38 チリ		

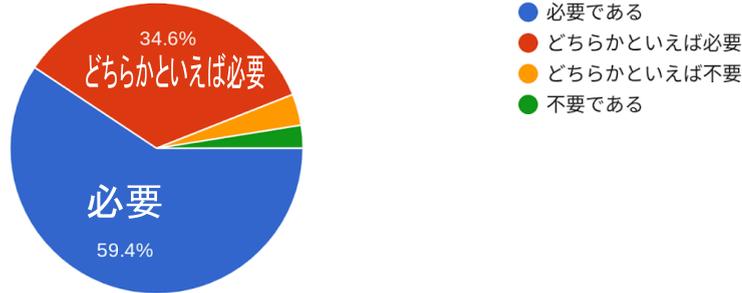
※「2023.2.15 読売新聞オンライン」より引用

○校則見直しの流れ

時期	内容
令和5年11月	生徒に校則アンケートの実施（実施済）
令和5年12月中旬	校則について学級での話し合い（生徒↔生徒）
令和6年2月頃	改訂案について三者での話し合い（代表生徒↔教員↔保護者・地域）
令和6年3月上旬	改訂案の提示（生徒へのアンケート）
令和6年3月中旬	校則の改訂

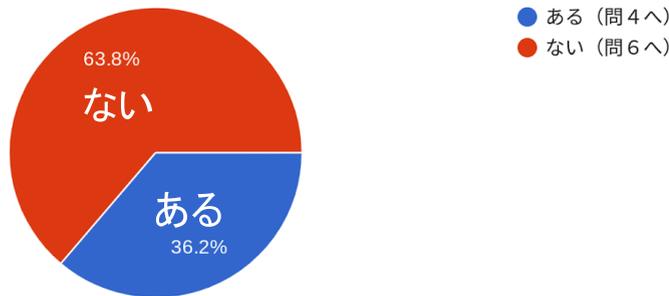
○校則アンケート(生徒)の実施と結果

問1 学校生活を送る上で校則は必要だと思いますか？
(錦ヶ丘中学校に限らず，一般的な中学校生活において)

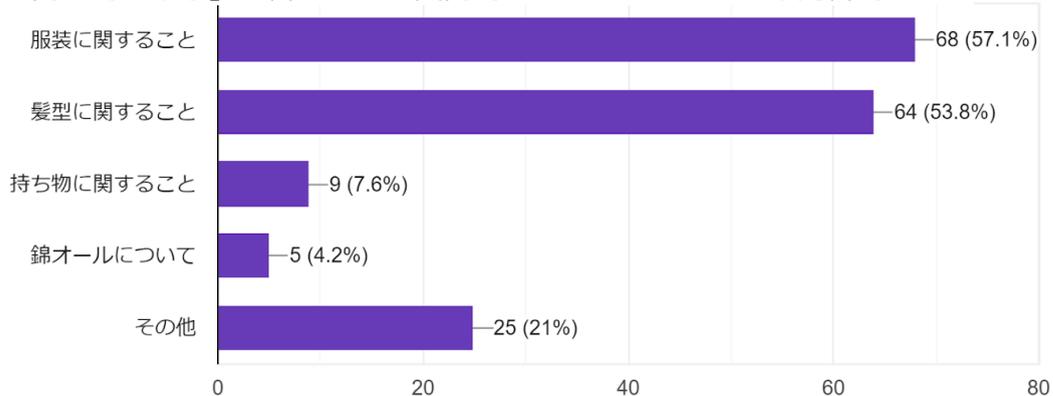


問2 問1の回答の理由を書きましょう。
・校則があることで安心して学校生活を送ることができる。
・将来社会に出たときにルールを守れるような大人になるため。等

問3 錦ヶ丘中の校則(学校生活の約束)において，合理的ではない(目的がよく分からない・説明が足りない等)と感じるルールはありますか？



問4 問3で「ある」と答えた方に質問です。それはどのような内容ですか？



アンケートの結果，服装や髪型に関することに疑問を感じている生徒が多いことが分かりました。

例) ・なぜ女子は髪を結ばないといけないのかが分からない。
・制服着用のルールが細かすぎる。(防寒着などを着用する際のルール等)

今回のアンケート結果はプロジェクトチーム(生徒会執行部，学年委員)で整理し，それをもとに12月に各クラスで話し合いを行います。今後も定期的にお便りプロジェクトの進行状況を発信していきますので，随時ご確認ください。